

初期アメリカ合衆国の政治史

1) 二大党派が成立

①【1: 】Federalists 連邦政府の権限強化を主張し、1787~88年に憲法草案を支持した人びと。
後にハミルトン 1757-1804 を中心に形成された政党の名となったが1801年以降衰退。

②【2: 】Anti-Federalists 各州の自治権の尊重を主張し、1787~88年に憲法草案に反対した人びと。
ジェファソンを中心にリパブリカン (民主共和党) を形成。1801年以降政権を担当。

2) 1800年、【3: 】在職1801-09 が第3代大統領に当選した。言うまでもなく独立宣言起草者で反連邦派。
ジェファソンの当選は反連邦派大統領への平和的な政権移行 (1801) と見なされた。「1800年の革命」と呼ぶ者もいる。

1801年~1861の間、途中の8年間を除き、ずっと反連邦派 (→民主共和党→共和党) 側が政権を担当!

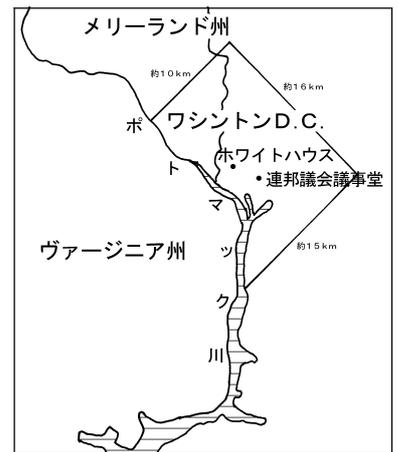
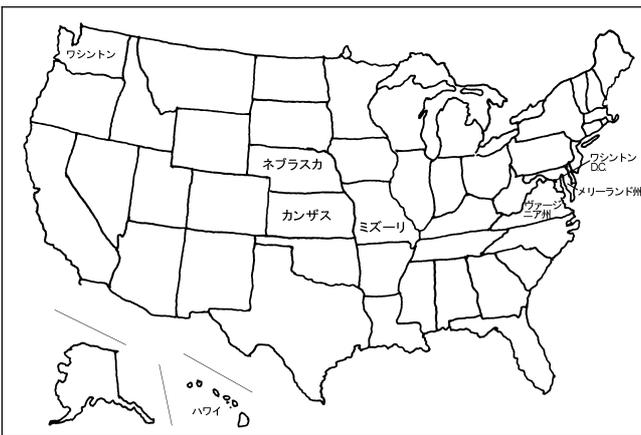
1803年 西部への膨張を重視するジェファソンは、ミシシッピ以西の【4: 】をフランス (ナポレオン1世) から1500万ドルで購入。西部開拓は本格化した。

この地は、七年戦争後のパリ条約 (1763) でスペインに譲渡されたが、1800年、フランスが再取得していた。

3) アメリカ合衆国初期7代の大統領は所属政党・在職年代ともに覚えよう。(一代おきに太字の大統領は必ず)

	氏名	綴り	在職	出生地	所属政党
1	ジョージ・ワシントン	George Washington	1789-1797	ヴァージニア	—
2	ジョン・アダムス	John Adams	1797-1801	マサチューセッツ	フェデラリスト党
3	トマス・ジェファソン	Thomas Jefferson	1801-1809	ヴァージニア	リパブリカン党
4	ジェームズ・マディソン	James Madison	1809-1817	ヴァージニア	リパブリカン党
5	ジェームズ・モンロー	James Monroe	1817-1825	ヴァージニア	リパブリカン党
6	ジョン・クインシー・アダムス	John Quincy Adams	1825-1829	マサチューセッツ	リパブリカン党
7	アンドリュー・ジャクソン	Andrew Jackson	1829-1837	サウスカロライナ	民主党

4) 首都ワシントンD.C. 建設



1800年、首都機能を果たすために計画的に建設された人工都市。トマス=ジェファソンとアレクサンダー=ハミルトンの会談で今日の場所に決定。

1790年に法案が可決。

建設時の大統領は**アダムズ**。

1801年、特別区は連邦議会の管轄下に置かれた。

“D.C.”は“The District of Columbia”(コロンビア特別区)の略で、南アメリカのコロンビア共和国と同様にアメリカ大陸の「発見」者クリストファー=コロンブスにちなんだ名である。コロンビアはいわばアメリカ合衆国の雅名。

ポトマック川に沿って、明治末期にわが国から贈られた桜が毎春咲き競い、「桜まつり」が開催される。

アメリカ合衆国西北部のワシントン州の名の由来はもちろんアメリカ合衆国初代大統領ジョージ=ワシントン。州都はシアトル。マリナーズの根拠地。

5) フランス革命、ナポレオン戦争期 (=初代から第4代大統領までの期間)、中立を守った合衆国は貿易の利を得た。イギリスによる通商妨害が激しくなり、再びイギリスと戦うことになる。

これが、【5: 】(米英戦争) 1812-14 である。当時の大統領はマディソン。

勝利はできなかったが**第二次独立戦争**とも呼ばれ経済的發展と自立を促したとされる。

①連邦派・反連邦派の対立は緩和され、**国民意識**高まる。内陸部開発は促進される。

②**木綿工業**、鉄鋼業などで**産業革命**が準備された。

③**経済的自立**の道を進む。

